

● 春 菊

《アッププラン目標値》

◆反収アップ	<露地・さとゆたか>	<ハウス・さとあきら>
○現状	地区により差がある状況	地区により差がある状況
○連絡協議会目標	10a当たり 1.5t	10a当たり 2.5t
○最高値実現農家	10a当たり 4.5t	10a当たり 5.1t

◆秀品率アップ	<露地・さとゆたか>	<ハウス・さとあきら>
○現状	93%	98%
○連絡協議会目標	100%	100%
○最高値実現農家	100%	100%

◆販売金額(10a当たり)	<露地・さとゆたか>	<ハウス・さとあきら>
○現状	地区により差がある状況	地区により差がある状況
○連絡協議会目標	70万円	150万円
○最高値実現農家	189万円	286万円

◆家族労働による生産規模・販売額

5a 75万円

《重点取組事項》

◎反収アップ	①適時的作業の実施(播種・施肥・保温) ②露地の場合収穫期間に限られるため、適時期播種を心がける ③播種～定植の時期により収穫開始期が変わるため、需要期を逃さない□ よう適時期に作業を実施する。 ④収穫期間が長い作物であり終盤は脇芽の発生も多くなるため脇芽の整理を実施し良品質(太い)春菊の生産につなげる。
◎秀品率アップ	①袋詰め時の調整による品質の確保(枯葉や病害葉の混入防止) ②冬場の保温対策、内カーテン、小トンネルによる厳寒期の温度管理 ③脇芽等の株の整理を心がけ、太い茎の春菊を生産する。
◎肥料	①後作での栽培のケースが多いので土壌分析を実施し適正施肥の実施をする。
◎農薬	①使用できる農薬が少なく、耕種的防除も含め病虫害対策を実施する。
◎生産資材	①出荷規格の統一によるDB・袋の統一
◎振興方策	①パイプハウス新設・更新助成、種子助成

<各地区の生産状況>

地区	部会員(生産者)	作型
福島	(85)名	露地・「さとゆたか」 ハウス・「さとあきら」
伊達	176名	露地・「さとゆたか」 ハウス・「さとあきら」
安達	露地16名 ハウス55名	露地・「さとゆたか」 ハウス・「さとあきら」
そうま	(原町 10)名	ハウス・秋冬作 品種「さとあきら」